

# 金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説、及びRBSS（優良防犯機器認定制度）について

## 第16回 日本防犯設備協会 特別セミナー（無料）

### 日時、場所

【東京会場】平成27年3月19日(木)13:30～15:30（受付:13:00～）  
赤坂区民センター 区民ホール

【大阪会場】平成27年3月26日(木)13:30～15:30（受付:13:00～）  
大阪市立市民交流センターひがしよどがわ 集会室(401)

13:30～13:40	協会からの挨拶
13:40～14:40	①『金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説』について 公益社団法人 日本防犯設備協会 金融基準 WG リーダー 茶之原 大輔氏
10分休憩	
14:50～15:30	②『RBSS(優良防犯機器認定制度)と金融機関等防犯カメラシステムの設計基準』 公益社団法人 日本防犯設備協会 顧問 三澤 賢洋氏

**参加費：無料**（東京会場：先着150名様、大阪会場：先着90名様）

### お申し込み方法

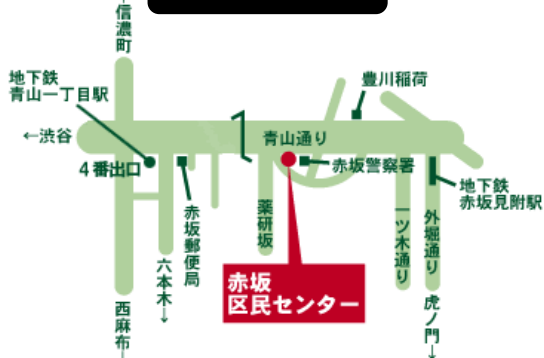
申込書にご記入の上、当協会あてに、FAX あるいは E-mail でお申し込みください。

【東京会場締切】 3月13日（金）

【大阪会場締切】 3月20日（金）

### 会場ご案内

#### 東京会場



赤坂見附駅 A4 出口 徒歩 10分、青山一丁目駅 4 番出口 徒歩 10分  
赤坂区民センター 区民ホール  
電話：03-5413-2711

#### 大阪会場



JR 新大阪：東出口から階段下りる  
大阪市立市民交流センターひがしよどがわ集会室 (401)  
電話：06-6321-3816

## 第16回 日本防犯設備協会 特別セミナー お申込書

公益社団法人 日本防犯設備協会 TEL：03-3431-7301 FAX：03-3431-7304 E-mail：hiroshi.ito@ssaj.or.jp

会場：【東京会場】 ・ 【大阪会場】（どちらかに○）

御社名	
部署 / 役職	
お名前	
住所	〒
連絡先	TEL: FAX: E-mail:
所属等	会員 ・ 防犯設備士 ・ 総合防犯設備士 ・ 地域協会 ・ 一般

※FAX あるいは E-mail でお申し込みください。所属等の欄に○印をご記入ください。

※複数人でお申し込みの場合は、様式自由で人数分の必要事項をご記入の上お送りください。

## 講演内容



① 13:40～14:40

### 『金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説』について

公益社団法人 日本防犯設備協会 金融基準 WG リーダー 茶之原 大輔氏

#### 【講演概要】

公益社団法人 日本防犯設備協会は、2015年（平成27年）1月に金融機関に設置される防犯カメラシステムの設置指針となる「金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説」を策定、公開しました。

本基準は、2004年（平成16年）1月に当協会が策定し、公益財団法人 金融情報システムセンターの「金融機関等コンピューターシステムの安全対策基準・解説書」に採用された「金融機関店舗に設置する防犯カメラの性能基準」に対し、昨今の技術革新による防犯機器の性能向上や犯罪の傾向などを考慮しつつ金融機関等に設置する防犯カメラシステムが満足すべき機能を追加したものであります。

また、当協会が2008年（平成20年）に開始した「RBSS(優良防犯機器認定制度)」の要求仕様・機能を新たに金融機関等に設置される防犯カメラやデジタルレコーダに対して要求することで、十分な防犯機能・性能の確保を狙っています。

今回のセミナーは、基準本体の説明や基準策定背景の紹介の他にも最新の防犯機器によるサンプルビデオの紹介などにより、基準の内容や機器の設置例などを分かりやすく紹介することを目的としています。主な講演内容は下記のとおりです。

1. 基準策定の背景
2. 基準概要
3. 金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説について
4. チェックリストの使用方法
5. FAQ(よくある質問)

#### 茶之原 大輔（ちのはら だいすけ）

株式会社 熊平製作所 製品開発部 映像グループ グループ長

1971年生まれ

1995年 九州工業大学大学院 情報工学研究科 卒業

1995年 株式会社 熊平製作所 入社

主に金融機関向けの映像セキュリティ機器開発に従事

その他 公益社団法人 日本防犯設備協会 金融基準 WG リーダー

## 講演内容



② 14:50～15:30

### 『RBSS(優良防犯機器認定制度)と 金融機関等防犯カメラシステムの設計基準』

公益社団法人 日本防犯設備協会 顧問 三澤 賢洋氏

#### 【講演概要】

公益社団法人日本防犯設備協会は、2008年(平成20年)10月にRBSS(優良防犯機器認定制度)を開き、防犯カメラとデジタルレコーダ(防犯)の認定を開始しました。

現在、RBSSで認定された防犯カメラは238型式、デジタルレコーダ(防犯用)は119型式になっており、認定資格を取得した会社は15社となっています。

そもそも、RBSSを当協会で実施することにしたのは、必要な機能が無い、性能が不足している、施工時に必要な調整機能が無い、説明が不足している、測定基準や測定装置が適切でなく仕様に書かれた数値が信用できないなどの問題があり、防犯という国民や企業の安全安心を守るために作られる機器にふさわしくない状態があったからです。

アナログからデジタルへ防犯設備が進化している現在でも、防犯設備に求める機能性能が高くなるほど別な問題が発生しています。

金融機関では、安価で記録できるとPCベースデジタルレコーダを販売した会社が3年程で倒産し、HDDユニットの寿命が約3年なので、対応に苦勞された例がありました。

「金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説」は、使用する防犯カメラとデジタルレコーダ(防犯用)に「RBSS(優良防犯機器認定制度)」の仕様・機能を要求することで、必要とする防犯機能や性能の確保を実現しています。

今回のセミナーは「金融機関等防犯カメラシステムの設計基準・解説」を実施するために使用するRBSS基準の内容を説明します。

1. RBSSがなぜ必要かと認定制度の仕組み
2. 防犯カメラのシステムの3つのタイプ
3. 必要とするRBSSの共通機能と高度機能
4. 今後、必要になる機器や機能など

#### 三澤 賢洋 (みさわ まさひろ)

公益社団法人日本防犯設備協会 顧問  
RBSS(優良防犯機器認定制度)委員会委員長  
総合防犯設備士

1948年 生まれ

2000年 TOA株式会社 事業推進本部セキュリティ開発部長  
以降 セキュリティ開発部門を担当し、2012年定年退職

2004年下期～2008年 公益社団法人日本防犯設備協会 映像セキュリティ委員会委員長

2011年以降同協会 RBSS委員会委員長、2012年以降同協会 映像監視分科会主査

2012年同協会顧問 現在2期目

#### お問い合わせ先

### 公益社団法人日本防犯設備協会

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-4 第2長谷川ビル 4F / 広報担当部長: 伊藤 広

TEL:03-3431-7301 / F A X:03-3431-7304

E-mail: hiroshi.ito@ssaj.or.jp ホームページ: <http://www.ssaj.or.jp>